☆★☆

第４３回数理社会学会大会プログラム

日時：２００７年３月３日(土)～３月４日(日)

会場：九州大学六本松キャンパス 5 号館・1 号館

大会委員長　　三隅 一人（九州大学）

☆★☆

大会参加費は以下のとおりです。

参加費：	一般（会員）	2,500 円	学生・院生（会員）	2,000 円
	一般（非会員）	3,000 円	学生・院生（非会員）	2,500 円
ランチ・パーティ：	一般	1,000 円	学生・院生	1,000 円
懇親会費：	一般	4,000 円	学生・院生	3,000 円

なお、不明な点については下記へお問い合わせください。

大会事務局：〒810-8560　福岡市中央区六本松 4-2-1
九州大学比較社会文化研究院 三隅研究室気付
Tel.& Fax.092-726-4604
E-mail: kmisumi@scs.kyushu-u.ac.jp

【３月２日(金)】

14：00 ～ 16：00　編集委員会　　（本館第 3 会議室）
16：30 ～ 19：00　理事会　　（本館第 3 会議室）

【３月３日(土)】

8：50　開場・受付開始
9：20　開会　　大会委員長　三隅 一人（九州大学）　5 号館 510 室

Ｉ．午前の部（9：30-12：10）

【第１-1 部会】［数理］信頼・競争・権力のゲーム・モデル（9：30-11：00）　1 号館 113 室

司会：大浦 宏邦（帝京大学）

１．信頼と信頼性の関連について――コミットメント関係との関係から――

金澤 悠介（東北大学）　20+10=30 分

２．競争主義の非効率性――ゲーム理論による裏づけ――

武藤 正義（東京工業大学）　20+10=30 分

３．「権力の反転カーブ」の謎――それを解けるのは「屈曲フロンティア型ナッシュ＝ハーサニ交渉解的権力モデル」（のみ）か？――

桜井 芳生（鹿児島大学）　25+5=30 分

【第１-2 部会】［計量］階層認知と階層意識（9：30-11：00）　　5 号館 510 室

司会：神林 博史（東北学院大学）

１．職業的地位認知と階層の再生産

塩谷 芳也（東北大学）　20+10=30 分

２．格差意識と不平等感――「2006 年格差と不平等に関する宮城県民意識調査」の分析――

林 雄亮（東北大学）　20+10=30 分

３．階層帰属意識と結婚――「個人・家族」論争が見落としたもの――

数土 直紀（学習院大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 2 部会】［計量］職歴と地位達成（11：10-12：10）　　5 号館 510 室

司会：保田 時男（大阪商業大学）

１．初期職歴推移のジェンダー構造――2005 年 SSM 調査からの試論――

三隅 一人（九州大学）　20+10=30 分

２．人的資本か社会関係資本か――初職における職業威信と規模への影響――

小林 盾（成蹊大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊　12：10-13：10　昼食（ランチ・パーティー：本館第 1 会議室）　＊＊＊＊＊

Ⅱ．午後の部（13：10-17：20）

【第 3 部会】萌芽的セッション（ポスター）（13:10-14:40）　　5 号館 512・513・514 室

※5 号館 512

１．エージェントベース社会科学の可能性

○今田 高俊（東京工業大学）　武藤 正義（東京工業大学）
遠藤 薫（学習院大学）　中井 豊（芝浦工業大学）
徳安 彰（法政大学）　岩井 淳（群馬大学）
籠谷 和弘（関東学院大学）　黒石 晋（滋賀大学）
中丸 麻由子（東京工業大学）

２．An Indirect Evolutionary Approach with Unobservable Preference

七條 達弘（大阪府立大学）

３．確率的参加型公共財ゲームのレプリケータ・ダイナミクスの分析

○佐々木 達矢（創価大学）
岡田 勇（創価大学）

※5 号館 513

４．ハイダーのバランス理論に基づく内面と行動の相互作用

○杉崎 裕治（筑波大学）
秋山 英三（筑波大学）

５．姓継承の推計――少子化のミクロな帰結――

筒井 淳也（立命館大学）

６．間接互恵性研究を基にした社会政策型地域通貨の研究

○小池 心平（芝浦工業大学）
中井 豊（芝浦工業大学）

※5 号館 514

７．階層認知の決定基準とその規定要因

井出 知之（日本学術振興会）

８．若年層におけるキャリアイメージの縦断的分析

三輪 哲（東京大学）

９．若年非正規雇用・無職と地域

栃澤 健史（大阪大学）

10. 求職者の意識が求職期間に及ぼす影響の探索的分析

○太郎丸 博（大阪大学）
吉田 崇（関西学院大学）

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 4 部会】シンポジウム（14:50-17：20） 5 号館 510 室

スモールワールド研究の社会学的再検討

【司会】 井上 寛（九州工業大学）

１．社会ネットワーク構造のフラクタル性とスモール・ワールド・ネットワーク

友知 政樹（中央大学）

２．ネットワークにおける形式と意味の狭間で

辻 竜平（明治学院大学）

３．構造の生成という問い

金井 雅之（山形大学）

【討論者】 松田 光司（久留米大学）

渡辺 勉（信州大学）

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【総　会】 17：30−18：30　　5 号館 510 室

【懇親会】 19：00−21：00　　デリス（DELiCE）　Tel：092-733-4444

中央区渡辺通 5-25-18（天神テルラ 2 階：地下鉄「天神南」6 番口横）

【３月４日(日)】

9:00　開場

Ⅲ．午前の部（9：30−12：40）

【第 5 部会】［計量］調査と計量の技法（9：30−11：00）　　5 号館 510 室

司会：中井 豊（芝浦工業大学）

１．金額と環境負荷の乖離を示す「環境乖離度」と社会学における Segregation 指標について

中村 昌広（北九州市立大学）　20+10=30 分

２．調査対象者の匿名性を考慮した RDB に基づく情報収集――社会調査の質問票構造の動的変更――

岩井 淳（群馬大学）　20+10=30 分

３．「東工大エレベータ騒動」と SNS――ケーススタディ――

小山 友介（東京工業大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 6 部会】［数理］制度と構造の数理（11：10−12：40）　　5 号館 510 室

司会：池 周一郎（帝京大学）

１．年金制度の数理的諸条件――超少子高齢化社会における持続可能性――

盛山 和夫（東京大学）　20+10=30 分

２．婚姻規則の代数構造 ――Weil-White-盛山に対する若干のコメント――

河野 敬雄（広島修道大学）　20+10=30 分

３．可能性・選好・規範

志田 基与師（横浜国立大学）　20+10=30 分

12：45　閉会　　大会委員長　三隅 一人（九州大学）　5 号館 510 室

（備考）

1. ○印は発表者（登壇者）を示します。
2. 報告者名の後に発表・討論時間を示しています。たとえば「20+10=30 分」は、発表 20 分、討論 10 分で合計 30 分であることを表します。
3. 「抜き刷り交換コーナー」を設けます。これまでに書かれた論文・報告書・マニュアル等で配布できるものがあればお寄せください。印刷物だけでなく、自作のコンピュータ・ソフトウェアなどもどうぞ。 事前にお送りいただいても結構です。「交換用抜き刷り」等と表記して大会事務局（三隅研究室気付）宛にお送り下さい。
4. プログラムの訂正・変更があるばあいは、数理社会学会ホームページ（または研究事務局ホームページ）でアナウンスします．大会前に上記ホームページでご確認下さい。